

TAIKO BANK

MINI DISCLOSURE

2021年度 中間ミニディスクロージャー誌 兼
第**120**期 営業の中間ご報告



大光銀行



取締役頭取

石田幸雄

ごあいさつ

皆さまには、日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。このたび、2021年度中間期のミニディスクロージャー誌（営業のご報告）を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえ、当行に対する理解を一層深めていただければ幸いです。

さて、地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口減少や少子高齢化の進展に加え、超低金利環境の長期化や業種を超えた競合の激化など、一段と厳しさを増しております。また、新型コロナウイルス感染症を契機とした新たな日常への移行に向け、お客さまの真のニーズに正面から向き合い、新たな付加価値をどのように生み出すかを考え、実践していくことが求められております。

このような環境認識のもと、当行は地域金融機関として、10年先、20年先の未来に亘って地域社会・経済の活性化に責任を持ち、地域やお客さまからの期待に対し、適切に応えていかなければならないと考えております。

こうした考え方に立ち、本年4月より3ヶ年の第12次中期経営計画「Change for the Future～未来志向の究極のChange～」を鋭意推進しております。2022年3月に創立80周年を迎えるなか、役職員全員が一致団結し、長期ビジョンの実現に向けたファイナルステージとして、また、次の10年につなげるステージとして、4つの改革（収益構造・コスト改革、ソリューション改革、業務運営改革、組織・人材改革）の着実な実践により、強固な経営体質を築き上げてまいります。併せて、お客さまから信頼いただき、安心してご利用いただくため、コンプライアンスの徹底やリスク管理の高度化に引き続き取り組んでまいります。当行は、こうした取組みにより、地域に根差した金融機関としての社会的責任と公共的使命を果たしてまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2021年12月

たいこうの「地域密着宣言」

私たちは、お客さまの身近なアドバイザーとして、

- ・「お客さま目線」で、全力で考えます。
- ・お客さまからのご相談に素早くお応えします。
- ・お客さまに新鮮な気付きをお届けします。
- ・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します。

Contents

ごあいさつ	1	■ 地域社会・経済の活性化に向けた取組み
■ たいこうの経営戦略		事業者の皆さまへ
第12次中期経営計画	2	個人の皆さまへ
■ 2021年度中間決算の概況		■ 持続可能な社会の実現に向けて
預金・貸出金・預り資産	3	地方創生に向けた取組み
損益	4	ESG課題／SDGsへの取組み
不良債権	5	■ 2021年度中間決算の状況
自己資本比率	5	■ 大光銀行グループ・株主の状況／役員のご案内
有価証券の評価損益	5	■ 株式の状況・ご案内
格付	5	■ 店舗一覧
■ トピックス		
最近のニュース	6	

Profile

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	1942（昭和17）年3月
総資産	1兆7,616億円
預金	1兆4,729億円
貸出金	1兆 706億円
資本金	100億円
従業員数	863人（うち出向者22人）
店舗数	71店舗
	新潟県内62 新潟県外8
	インターネット支店1

（2021年9月30日現在）

- 本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。
- 預金には譲渡性預金を含めております。

第12次中期経営計画 (2021年4月～2024年3月)

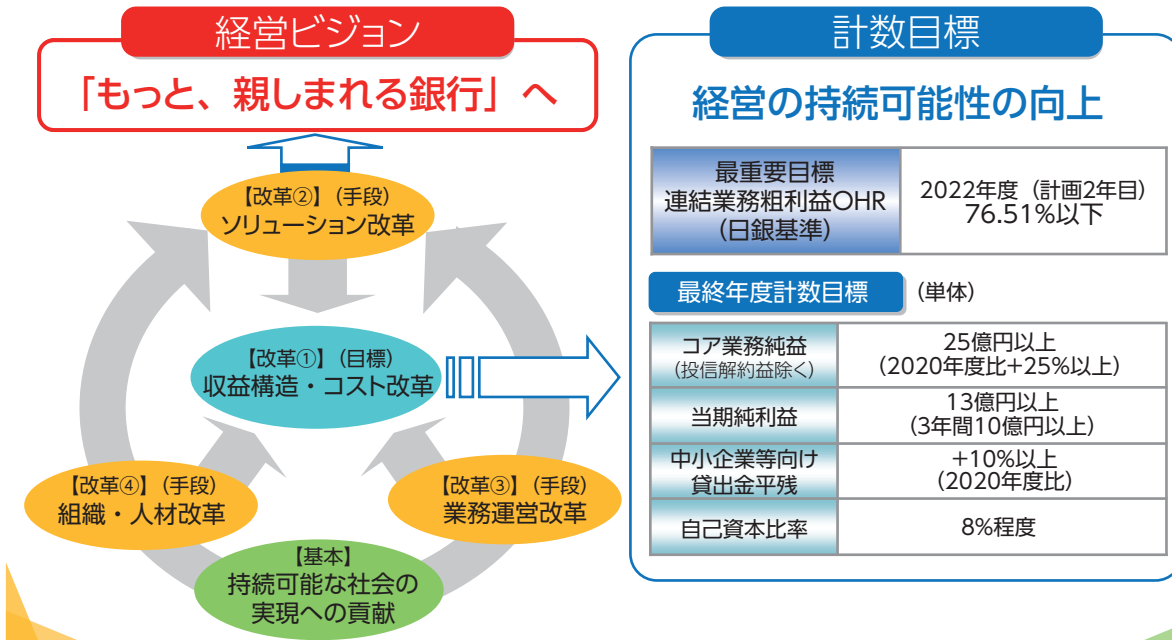
- 当行では、2021年4月より3ヶ年の第12次中期経営計画「Change for the Future ～未来志向の究極のChange～」を推進しております。
- 長期ビジョンの実現に向けたファイナルステージとして、また、次の10年につなげるステージとして、4つの改革（収益構造・コスト改革、ソリューション改革、業務運営改革、組織・人材改革）の着実な実践により、強固な経営体質を築き上げてまいります。

第12次中期経営計画 [2021年4月 ▶ 2024年3月]

Change for the Future

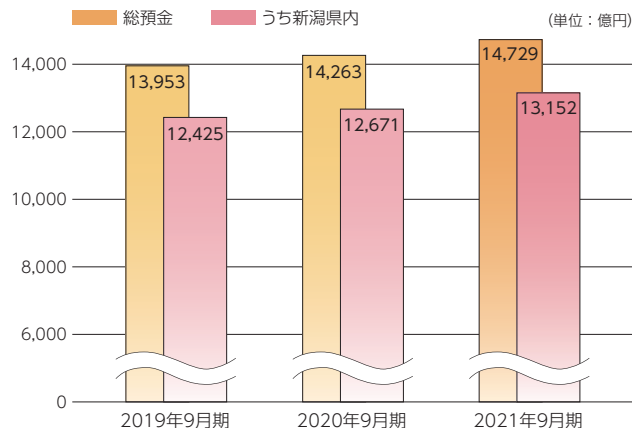
～未来志向の究極のChange～

長期ビジョンの実現に向けたFinal Stageとして、また、次の10年につなげるStageとして、未来志向でこれまでより大きくChangeし、さらに「強い大光」を築く。



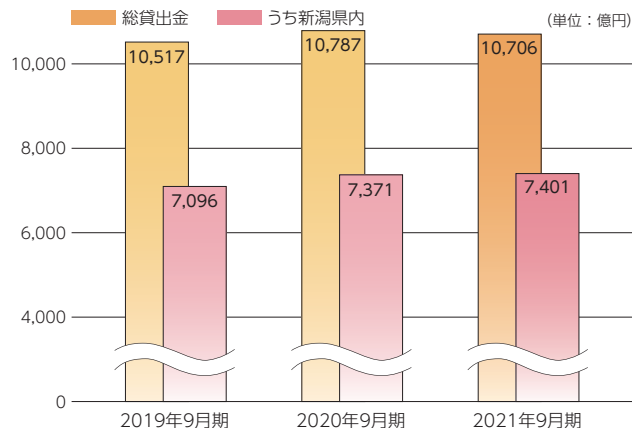
預金・貸出金・預り資産

● 預金残高



預金等残高（含む譲渡性預金）は、個人預金および法人預金の増加により前年同期比466億円増加の1兆4,729億円となりました。新潟県内預金等残高は1兆3,152億円、県内預金比率89%です。

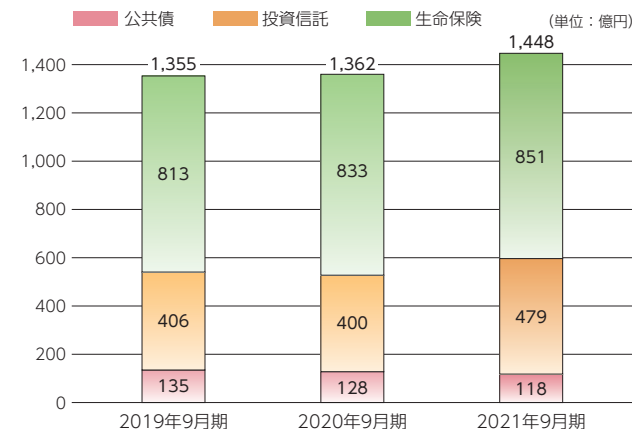
● 貸出金残高



貸出金残高は、住宅ローンを中心に消費者ローンが増加したものの、新潟県外の事業所向け貸出が減少したことなどにより前年同期比81億円減少の1兆706億円となりました。

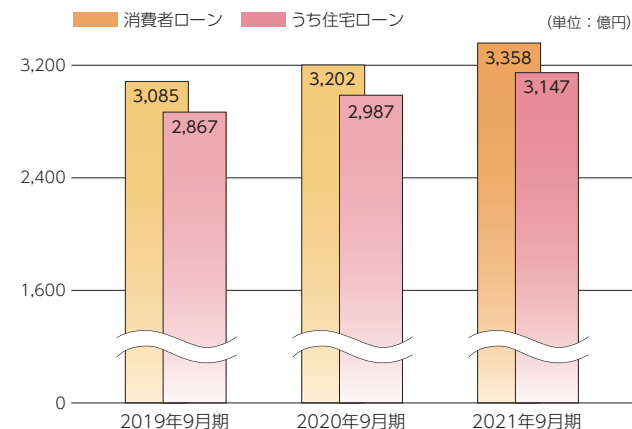
新潟県内貸出金残高は7,401億円、県内貸出金比率は69%です。

● 預り資産残高



預り資産残高は、マーケット環境に加え、マネーアドバイザーを中心とした営業態勢の整備が進み、投資信託および生命保険が増加したことにより、前年同期比86億円増加の1,448億円となりました。

● 消費者ローン残高・住宅ローン残高



消費者ローン残高は、住宅ローンを中心に前年同期比156億円増加し、3,358億円となりました。

損益

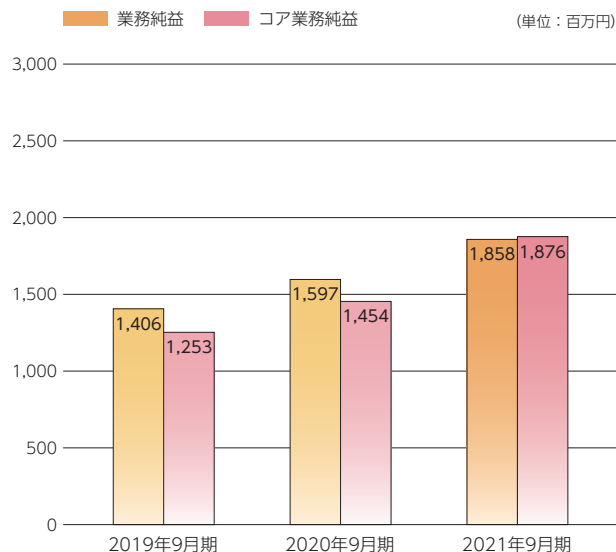
(単位：百万円)

	2021年9月期	2020年9月期	増 減
業務粗利益	7,892	7,922	△ 30
(資金利益)	(7,481)	(7,480)	(1)
(役務取引等利益)	(505)	(253)	(252)
(国債等債券関係損益)	(△ 99)	(143)	(△ 242)
経費	6,114	6,324	△ 210
一般貸倒引当金繰入額	△ 81	－	△ 81
業務純益	1,858	1,597	261
(コア業務純益)	(1,876)	(1,454)	(422)
不良債権処理額	163	434	△ 271
株式等関係損益	62	311	△ 249
経常利益	1,936	1,766	170
中間純利益	1,351	1,263	88

$$\text{業務純益} = \text{業務粗利益} - \text{経費} - \text{一般貸倒引当金繰入額}$$

$$\text{コア業務純益} = \text{業務純益} + \text{一般貸倒引当金繰入額} - \text{国債等債券関係損益}$$

● 業務純益・コア業務純益



〈前年同期との比較〉

● コア業務純益

役務取引等利益の増加や経費の減少などにより、前年同期比で4億22百万円の増益となりました。

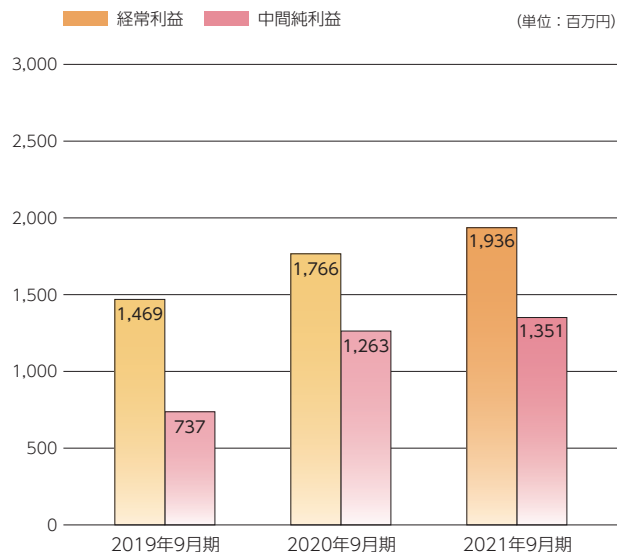
● 経常利益

有価証券関係損益は減少したものの、コア業務純益の増加や不良債権処理額の減少などにより、前年同期比で1億70百万円の増益となりました。

● 中間純利益

経常利益の増益を受け、88百万円の増益となりました。

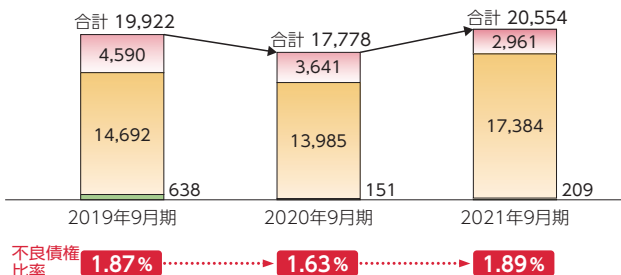
● 経常利益・中間純利益



不良債権

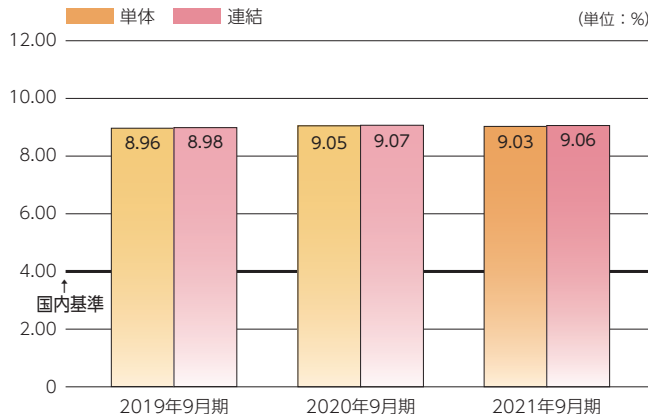
- 金融再生法に基づく開示債権額は、前年同期比28億円増加の205億円で、総与信額に占める割合は1.89%となりました。

破産更生等債権 危険債権 要管理債権 (単位：百万円)



自己資本比率

- 自己資本比率は、単体が9.03%、連結が9.06%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。



有価証券の評価損益

(単位：百万円)

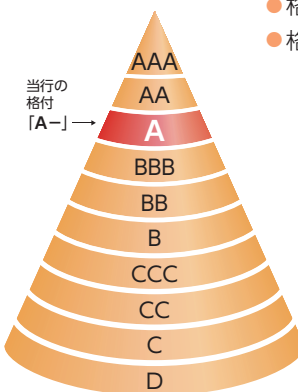
	2021年9月期	2020年9月期	増 減
満期保有目的	△ 186	△ 285	99
その他有価証券	7,823	5,138	2,685
株式	4,622	4,244	378
債券	1,182	1,526	△ 344
その他	2,018	△ 632	2,650
合計	7,636	4,853	2,783

- 有価証券全体の評価損益は76億36百万円となり、前年同期比27億83百万円増加しました。

格付

株式会社日本格付研究所(JCR)より格付を取得しています。

- 格付：「A-」（シングルAマイナス）
- 格付の種類：長期発行体格付



※長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を捉えて、その債務履行能力を評価したものをいいます。

※AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして「+」もしくは「-」の符号による区分があります。

最近のニュース

新型コロナウイルス感染症への対応

当行は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお取引先に対し、資金繰り支援はもとより、ウィズ／アフターコロナを踏まえた、様々な取組みを行っております。また、お客さまおよび従業員の健康・人命保護のため、感染防止対策や営業態勢の整備にも努めております。

[お取引先への取組み]

- ・「新型コロナウイルス相談窓口」の全店設置
- ・事業を営む全てのお客さまへのヒアリング
- ・ご融資または条件変更による資金繰り支援
- ・融資条件変更手数料の減免
- ・新型コロナ対策の連携ローン「Triple Follow（トリプルフォロー）」の取扱い（※1）
- ・SDGs私募債「医療応援私募債」の取扱い（※2）
- ・オンラインセミナーの開催

[感染拡大防止への取組み]

- ・従業員のマスク着用の徹底
- ・アルコール消毒液・飛沫防止シートの設置
- ・感染拡大地域におけるスプリットオペレーションの実施
- ・時差出勤、在宅勤務の実施
- ・オンライン研修の実施

（※1）新型コロナ対策の連携ローン「Triple Follow（トリプルフォロー）」

新型コロナウイルス感染症の影響長期化に備え、株式会社日本政策金融公庫の新型コロナ対策資本性劣後ローン等を活用しながら協同融資を行う連携ローン商品です。本商品では、独立行政法人中小企業基盤整備機構がお取引先企業の経営課題解決に向けた専門家派遣を行うなど、三者が相互に連携し、お取引先企業の事業継続や発展をサポートしてまいります。



（※2）SDGs私募債「医療応援私募債」

新型コロナウイルス感染症の治療や感染防止対策に日々、医療現場の最前線に関与している医療機関および医療従事者への敬意と感謝の意を込め、私募債発行企業さまより当行がいただく手数料の一部を、当行営業エリアの都県が運営する「新型コロナウイルス感染症対策基金等」に、当行名義で金銭寄付を行う商品です。

みんなで新型コロナウイルスを乗り越えよう！

距離を保とう みんなのスマイルのために



このたびは新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けられた皆さまに、謹んでお詫言申し上げます。
大光銀行では新型コロナウイルスの感染拡大により経済的・社会的に影響を受けている皆さまを支援してまいります。

創立80周年記念キャンペーン

（2021年6月21日～）

2022年3月に創立80周年の節目を迎えるにあたり、お客さまへの感謝の気持ちを込め、キャンペーン商品の取扱いを開始いたしました。

当行はこれからも、地域から愛され、真に必要なとされる銀行を目指し、地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を果たしてまいります。



※各キャンペーンごとに取扱期間は異なります。

新潟国際情報大学と包括連携に関する協定締結

（2021年7月15日）

企業の皆さまが抱える経営課題の解決に向けた支援を強化することを目的に、新潟国際情報大学と包括連携協定を締結いたしました。

今回の協定の締結を機に、相互に協力し、地域経済の発展に貢献してまいります。



「たいこうNavi」の取扱開始

（2021年10月25日）

本年6月1日にウェルスナビ株式会社と業務提携し、10月25日より、対面とオンラインを融合させたハイブリッド型の投資一任サービス「たいこうNavi」の提供を開始いたしました。

「たいこうNavi」は、ウェルスナビが世界水準の資産運用プラットフォームをオンラインで提供し、当行の行員が「長期・積立・分散」による資産運用の開始や継続を対面でサポートするサービスです。当行はこれからも、お客さまの様々なニーズにお応えできるよう、サービスの拡充に努めてまいります。



事業者の皆さまへ

中小事業者の皆さまの事業発展に必要な資金の安定供給に努めるとともに、経営課題の解決に向け迅速・的確にサポートするため、融資商品・サービスの充実に力を入れております。

当行は、業種別では「医療・介護・福祉」、「農業・六次産業化」、「環境・エネルギー」の各分野、ライフステージ別では「創業・第二創業」、「事業承継・M&A」の各分野を戦略的推進分野と位置付け、全店をあげて積極的に取り組んでおります。

● 主な商品・サービス

「医療・介護・福祉」分野

医療を営む事業者さま、介護福祉施設等を営む事業者さまなどを対象とした商品

- ・たいこうクリニックローン
- ・介護・福祉事業者支援ローン
- 「ワイドサポート」



「農業・六次産業化」分野

農業を営む事業者さまを対象とした商品

- ・たいこう農業振興支援ローン
- 「豊穰」「豊穰5000」「豊穰α」「豊穰L」



「環境・エネルギー」分野

地球温暖化防止策など環境保護に積極的に取り組む事業者さまを応援する商品

- ・たいこう環境融資「エコライナー」



創業・新事業を目指す方

新たに事業を開始された事業者さまやこれから事業を開始する計画をお持ちの方などを対象とした商品

- ・たいこう創業支援ローン「勇進」
- ・たいこう創業支援ローン「ドリームエール」
- 地域に潜在するアイデアを実現する取組み
- ・たいこうビジネスプランコンテスト
- ・たいこう創業塾



事業承継に課題をお持ちの方

- ・たいこう次世代経営塾
- ・たいこうトップリーダースクール
- ・事業承継支援サービス
- ・M&A関連支援サービス
- ・自社株評価サービス



本業の更なる拡大を目指す方

- ・販路拡大等を支援する「ビジネスマッチング・サービス」
 - ・人材紹介業務 ・技術・知的財産評価支援サービス
 - ・補助金・助成金申請支援 ・海外進出支援
- 他にも多数のサービスを取り揃えております。



経営改善計画策定支援サービス

- ・経営改善計画の策定支援に加え、計画策定後のモニタリング等、経営改善に向けた取組みをトータルで支援するサービス

Taiko Big Advance

- ・お取引先の経営課題をトータルでサポートするWebサービス
- ・1,500社を超える大手企業やプラットフォーム参加金融機関会員同士のビジネスマッチング、情報提供・福利厚生サービスを通じ、中小企業の様々な経営課題をトータルにサポートすることで、新潟から新たな技術や未来の新事業創出を支援します。



このほかにも、事業者の皆さまに向けた各種商品をご用意しております。くわしくは窓口またはお客さま担当係におたずねください。

個人の皆さまへ

スマートフォンを活用した各種商品・サービスなど、多様化するニーズに対応し、お客さまのお役に立てる様々な商品を取り揃えております。

大光Visaデビットカード

大光Visaデビットカードは、国内外のVisa加盟店やネットショッピングで24時間365日、現金感覚で利用できるカードです。デビットカードはクレジットカードとは違い、利用したらすぐに預金口座から引き落とされるので使いすぎの心配はありません。現金の代わりにこのカードを使うことで、ATMで現金を引き出す手間や手数料が節約でき、ご利用額に応じたキャッシュバックもあるお得で便利なカードです。



「女性限定 コフレディア資産運用プラン」「女性専用住宅ローン たて美ちゃん」

女性向けの商品・サービスを検討しているコフレディアでは、当行のお取引先企業で働く女性の方からも参加いただいた会議で出された意見を取り入れ、「女性限定 コフレディア資産運用プラン」と「女性専用住宅ローン たて美ちゃん」をリニューアルしました。今後もコフレディアでは「女性に優しい、便利な銀行」として、女性のお客さまに喜ばれる商品・サービスを提供してまいります。



大光銀行SBIマネープラザ

大光銀行SBIマネープラザは、当行と株式会社SBI証券の子会社であるSBIマネープラザ株式会社による共同店舗です。お客さまの大切な資産に関して、多様化・高度化するニーズにワンストップで対応し、株式会社SBI証券の豊富な商品ラインアップをご提案いたします。



たいこうリバースモーゲージローン

ご自宅に住み続けながら、自宅の価値を活用してご利用いただけるローン商品です。ご自宅を担保としてお借入いただき、ご契約者さまがお亡くなりになった場合等に、ご自宅の売却やお手元資金等によりご返済いただきます。お客さまのニーズに合わせて、複数の商品ラインアップをご用意しております。

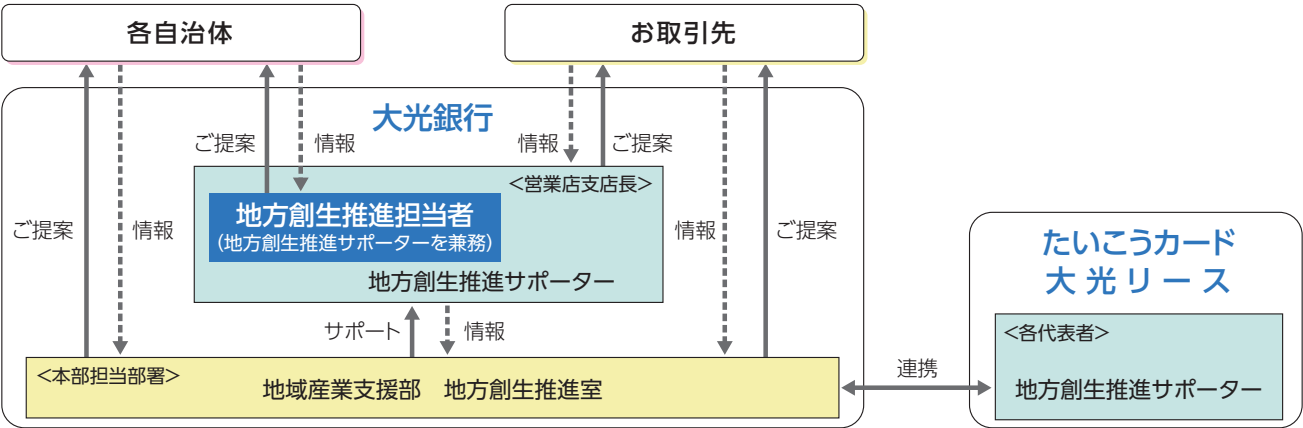


当行で年金をお受け取りいただいている方や投資信託を購入いただいた方、退職金をお受け取りの方に金利を上乗せする定期預金商品のほか、当行のキャラクター「なじらっこ」をデザインに採用したお子さま専用の預金通帳など、お客さまのニーズに合った各種商品をご用意しております。

地方創生に向けた取組み

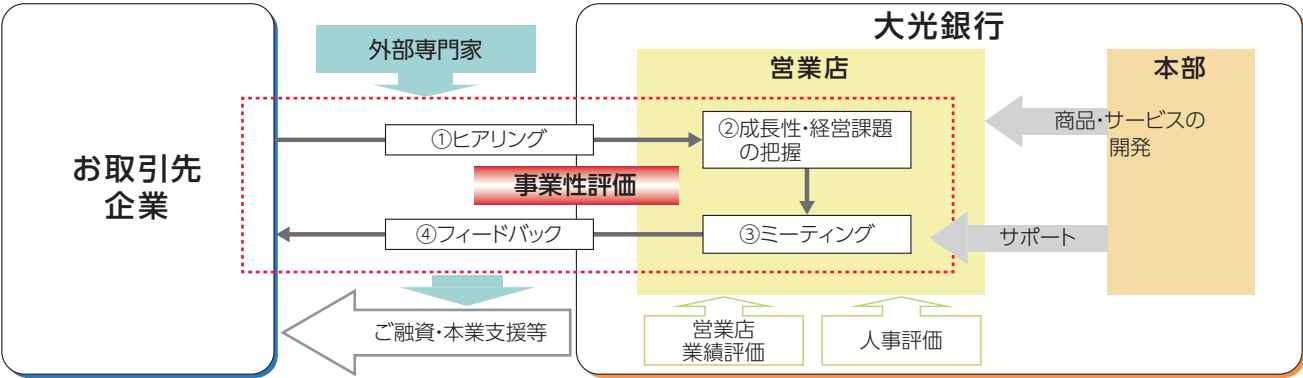
地方創生への積極関与

人口減少に伴う地域社会・経済の縮小が懸念されるなか、地方創生への取組みは地域金融機関に期待される重要な役割と考えております。当行グループが一体となり、各自治体による地方版総合戦略の推進をご支援するとともに、外部機関との連携を通じて地域における金融機能の高度化を図るなど、地方創生に向け今後も積極的に関与してまいります。



事業性評価の取組み

事業性評価とは、お取引先企業の事業の内容や成長可能性を適切に把握したうえで、お取引先企業の企業価値向上のための支援を行うことをいいます。当行は、質の高い対面交渉等により得られた情報を基に的確に事業性評価を行い、お取引先企業の企業価値向上を通じて地域経済・産業の底上げを図ることで、地方創生に貢献してまいります。



ESG課題・SDGsへの取組み方針

当行は地域に根差した金融機関として、お客さまや地域社会の課題の解決に取り組み、地域とともに持続的に成長していくことを目指しております。金融仲介機能、決済機能の一層の充実を図り、質の高い金融サービスの提供を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

ESG課題・SDGsに対する当行の主な取組み



※ESGとSDGs

ESG：

Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）に関する課題のこと。

責任投資原則（2006年に国連が公表）において、企業の長期的な投資価値を判断する際には、これらの課題に対する企業の取組みを考慮することが提唱されている。

SDGs：

2015年9月の国連サミットで採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の開発目標（その下に、169のターゲット、232の指標がある）。

●：商品・サービスを通じた取組み、◆：当行自身の取組み

Environment（環境）

- 環境融資「エコライナー」
- 環境対策支援私募債
- 住宅ローン…環境対策設備住宅の場合、金利を引下げいたします。
- マイカーローン…エコカーや軽自動車の場合、金利を引下げいたします。
- 「環境・人にやさしい通帳」…森林管理認証林で生産された木材を使用
- 無通帳口座
- ◆環境に配慮した店舗新築
- ◆プラスチックごみの削減
- ◆エネルギー使用量削減への取組み（省エネルギー・資源の再利用）

Social（社会）

- たいこう「SDGs私募債」
- サービス・ケア・アテンダントの養成
- 新潟県カーボン・オフセット制度のコーディネーターとして取引先と森林業者をマッチング
- ◆社会貢献活動の実施（下図）
- ◆1店舗1貢献運動の実施

Governance（企業統治）

- ◆次世代育成支援対策推進法に基づく「プラチナくるみん」認定の取得
- ◆経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2021（大規模法人部門）」に認定

社会貢献活動

地域社会の持続的な発展のため、地域の文化・スポーツの振興、福祉活動支援や子どもたちの金融知識の向上に積極的に取り組んでおります。

長岡交響楽団の定期演奏会「大光ツインスマイルコンサート」



地域の音楽文化振興を目的に、長岡交響楽団の定期演奏会を「大光ツインスマイルコンサート」と銘打って応援しております。

新潟県女子駅伝競走大会



長岡市で開催される新潟県女子駅伝競走大会に協賛しております。

金融授業



次世代社会を担う子どもたちの金融知識向上を目的に、金融授業を実施しております。

● 中間貸借対照表

(2021年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	268,352
金銭の信託	7,929
有価証券	387,752
貸出金	1,070,671
外国為替	2,245
その他資産	7,596
その他の資産	7,596
有形固定資産	16,412
無形固定資産	461
前払年金費用	1,888
支払承諾見返	2,840
貸倒引当金	△4,545
資産の部合計	1,761,603

(単位：百万円)

科目	金額
負債の部	
預金	1,440,904
譲渡性預金	32,063
債券貸借取引受入担保金	55,692
借入金	138,000
外国為替	0
その他負債	8,351
未払法人税等	326
リース債務	198
資産除去債務	129
その他の負債	7,696
賞与引当金	622
役員賞与引当金	11
退職給付引当金	45
睡眠預金払戻損失引当金	399
偶発損失引当金	106
繰延税金負債	623
再評価に係る繰延税金負債	1,663
支払承諾	2,840
負債の部合計	1,681,322
純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
資本準備金	8,208
利益剰余金	54,088
利益準備金	1,791
その他利益剰余金	52,297
固定資産圧縮積立金	3
別途積立金	21,000
繰越利益剰余金	31,294
自己株式	△472
株主資本合計	71,825
その他有価証券評価差額金	5,539
土地再評価差額金	2,739
評価・換算差額等合計	8,278
新株予約権	177
純資産の部合計	80,281
負債及び純資産の部合計	1,761,603

● 中間損益計算書

(2021年4月1日から2021年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	7,612
(うち貸出金利)	5,631
(うち有価証券利息配当金)	1,900
役務取引等収益	1,401
その他業務収益	637
その他経常収益	895
経常費用	8,610
資金調達費用	131
(うち預金利息)	125
役務取引等費用	896
その他業務費用	732
営業経費	6,082
その他経常費用	767
経常利益	1,936
特別損失	18
税引前中間純利益	1,918
法人税、住民税及び事業税	440
法人税等調整額	126
法人税等合計	566
中間純利益	1,351

● 中間連結貸借対照表

(2021年9月30日現在)

科目	金 額
資産の部	
現金預け金	268,352
金銭の信託	7,929
有価証券	388,039
貸出金	1,070,362
外国為替	2,245
その他資産	9,182
有形固定資産	16,414
無形固定資産	463
退職給付に係る資産	2,590
繰延税金資産	60
支払承諾見返	2,840
貸倒引当金	△4,676
資産の部合計	1,763,802

(単位：百万円)

科目	金 額
負債の部	
預金	1,440,902
譲渡性預金	32,063
債券貸借取引受入担保金	55,692
借入金	138,000
外国為替	0
その他負債	8,939
賞与引当金	627
役員賞与引当金	11
退職給付に係る負債	27
睡眠預金払戻損失引当金	399
偶発損失引当金	106
繰延税金負債	864
再評価に係る繰延税金負債	1,663
支払承諾	2,840
負債の部合計	1,682,136
純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
利益剰余金	54,513
自己株式	△472
株主資本合計	72,249
その他有価証券評価差額金	5,539
土地再評価差額金	2,739
退職給付に係る調整累計額	518
その他の包括利益累計額合計	8,797
新株予約権	177
非支配株主持分	442
純資産の部合計	81,666
負債及び純資産の部合計	1,763,802

● 中間連結損益計算書

(2021年4月1日から2021年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金 額
経常収益	
資金運用収益	7,622
（うち貸出金利利息）	5,641
（うち有価証券利息配当金）	1,900
役務取引等収益	1,508
その他業務収益	689
その他経常収益	899
経常費用	8,750
資金調達費用	131
（うち預金利息）	125
役務取引等費用	962
その他業務費用	732
営業経費	6,141
その他経常費用	782
経常利益	1,969
特別損失	18
固定資産処分損	11
減損損失	7
税金等調整前中間純利益	1,950
法人税、住民税及び事業税	440
法人税等調整額	136
法人税等合計	577
中間純利益	1,373
非支配株主に帰属する中間純利益	13
親会社株主に帰属する中間純利益	1,360

大光銀行グループの状況

(2021年9月30日現在)

● 連結子会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
たいこうカード 株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	クレジット カード業務 信用保証業務	1990年 6月29日	35	45.1	0.0

● 持分法適用関連会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
大光リース株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	総合リース 業務	1974年 10月21日	270	5.0	34.5

株主の状況 (上位10先)

(2021年9月30日現在)

株主名	住所	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	東京都港区 浜松町二丁目11番3号	826	8.75
株式会社日本カストディ銀行 (信託口4)	東京都中央区 晴海一丁目8番12号	564	5.97
大光従業員持株会	新潟県長岡市 大手通一丁目5番地6	297	3.14
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	180 MAIDEN LANE, NEW YORK, NEW YORK 10038 U.S.A.	266	2.82
株式会社第四北越銀行	新潟県新潟市中央区 東堀前通七番町1071番地1	224	2.37
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	東京都中央区 晴海一丁目8番12号	195	2.06
日新火災海上保険株式会社	東京都千代田区 神田駿河台二丁目3番地	182	1.93
株式会社東和銀行	群馬県前橋市 本町二丁目12番6号	148	1.56
第一生命保険株式会社	東京都千代田区 有楽町一丁目13番1号	142	1.51
株式会社大東銀行	福島県郡山市 中町19番1号	142	1.50
上位10先合計		2,990	31.66

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己名義株式を除き、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3. 当行は、自己名義株式を226千株保有しておりますが、上記株主の状況からは除外しております。

役員のご案内

(2021年9月30日現在)

● 取締役

取締役会長 (代表取締役)	古 出 哲 彦
取締役頭取 (代表取締役)	石 田 幸 雄
常務取締役	俵 木 稔
常務取締役	川 合 昌 一
取 締 役	鈴 木 裕 之
取 締 役	西 山 克 義
取 締 役 (監査等委員)	山 口 知 康
取 締 役 (監査等委員)	細 貝 巖
取 締 役 (監査等委員)	渡 辺 隆
取 締 役 (監査等委員)	坂 井 啓 二
取 締 役 (監査等委員)	中 村 稚 枝 子

● 執行役員

執 行 役 員	相 場 実
執 行 役 員	高 橋 義 彦

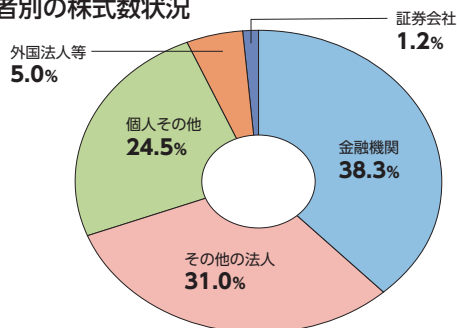
(注) 取締役の細貝巖、渡辺隆、坂井啓二および中村稚枝子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
社外取締役4名につきましては、東京証券取引所に対し独立役員として届け出ております。

株式の状況

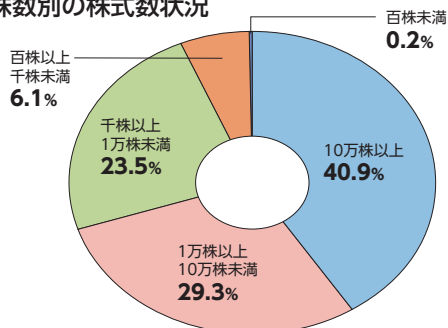
(2021年9月30日現在)

● 発行する株式の総数	20,000 千株
● 発行済株式の総数	9,671 千株
● 株主数	3,630 名

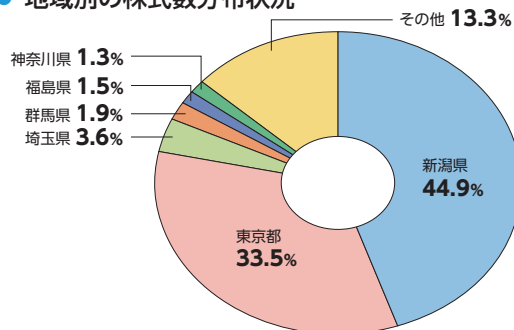
● 所有者別の株式数状況



● 所有株数別の株式数状況



● 地域別の株式数分布状況



株式のご案内

● 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。

● 配当金

期末配当は3月31日を基準日として、定時株主総会終了後にお支払いいたします。

取締役会の決議により中間配当を行う場合は、9月30日を基準日としてお支払いいたします。

● 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

● 公告方法

電子公告により行います。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

当行ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>

● 株主名簿管理人〈事務取扱場所〉

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

● 事務連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

《各種手続のお申出先》

● 未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。

● 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申出ください。

証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申出ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

新潟県

長岡地区

電話

本店営業部	長岡市大手通一丁目5番地6	0258-36-4000
◆神田支店	長岡市神田町二丁目2番地17	0258-35-1414
◆千手支店	長岡市表町一丁目4番地11	0258-33-4440
長岡東支店	長岡市四郎丸三丁目5番6号	0258-34-2330
◆関原支店	長岡市上除町西二丁目35番地	0258-46-3171
希望が丘支店	長岡市大山二丁目6番地6	0258-27-4721
長岡西支店	長岡市下柳三丁目1番21号	0258-28-0231
◆中沢支店	長岡市中沢三丁目60番2	0258-36-7411
◆新保支店	長岡市新保一丁目9番6号	0258-24-1919
宮内支店	長岡市宮内三丁目11番6号	0258-35-4611
与板支店	長岡市与板町与板223番地1	0258-72-3155
◆越後川口支店	長岡市東川口1979番地282	0258-89-4151

新潟地区

新潟支店	新潟市中央区古町通7番町1010番地古町1フル1階・2階	025-223-4121
◆沼垂支店	新潟市中央区沼垂東四丁目8番35号	025-245-2271
新潟駅前支店	新潟市中央区東大通一丁目7番15号	025-245-1301
◆学校町支店	新潟市中央区学校町通二番町568番地20	025-265-3111
近江支店	新潟市中央区上近江四丁目2番16号	025-284-6171
◆小針支店	新潟市西区小針上山10番22号	025-231-2281
小針南支店	新潟市西区小針七丁目17番25号	025-230-5511
◆寺尾支店	新潟市西区寺尾西三丁目26番1号	025-268-4111
◆平和台支店	新潟市西区五十嵐中島五丁目2番27号	025-262-2261
内野支店	新潟市西区内野町1007番地2	025-262-5151
大形支店	新潟市東区寺山三丁目1番8号	025-271-6621
◆山ノ下支店	新潟市東区北葉町1番7号	025-273-5411
河渡支店	新潟市東区太平四丁目1番6	025-273-6121
新潟駅南支店	新潟市中央区米山三丁目14番38号	025-245-5171
石山支店	新潟市東区栗山一丁目19番19号	025-277-5511
大野支店	新潟市西区大野町3256番地	025-377-2701

東京支店・横浜支店・えちご大花火支店を除く全店にキャッシュサービスコーナーを設置しております。

窓口営業時間は、平日9:00～15:00となっております。◆印のある店舗は平日11:30～12:30、■印のある店舗は平日12:00～13:00は休業とさせていただきます。）

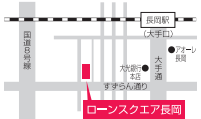
※2021年12月13日より平和台支店は内野支店、2022年1月17日より山ノ下支店は河渡支店、2022年2月7日より中沢支店は長岡東支店に「店舗内店舗方式」にて移転いたします。対象店舗のキャッシュサービスコーナーは当面の間、営業を継続いたします。住所・電話番号は移転先の住所・電話番号に変更となります。営業時間は、現在9:00～11:30、12:30～15:00（11:30～12:30は休業）としておりますが、移転日より9:00～15:00に変更（休業は取り止め）いたします。

ローンスクエアのご案内

住宅ローンなどのご相談に専門スタッフが応えいたします。〈営業時間〉●土曜日、日曜日／10:00～17:00●水曜日を除く平日／10:00～18:00

長岡地区

ローンスクエア長岡（神田支店内）
〒940-0052
長岡市神田町二丁目2番地17
TEL 0120-937-411
(通話料無料)



新潟県中央区

ローンスクエア新潟（新潟駅前支店隣）
〒950-0916
新潟市中央区米山三丁目14番38号
TEL 0120-974-585
(通話料無料)



新潟県西地区

ローンスクエア西新潟（小針支店内）
〒950-2011
新潟市西区小針上山10番22号
TEL 0120-995-250
(通話料無料)



上越地区

ローンスクエア上越（高田支店内）
〒943-0832
上越市本町五丁目3番1号
TEL 0120-993-498
(通話料無料)



県央地区

ローンスクエア県央（東三条支店内）
〒955-0045
三条市ノ門二丁目1番22号
TEL 0120-557-500
(通話料無料)



下越地区

ローンスクエア新発田（新発田西支店内）
〒957-0058
新発田市西園町一丁目3番4号
TEL 0120-988-806
(通話料無料)



株式会社 大光銀行 総合企画部

〒940-8651

新潟県長岡市大手通一丁目5番地6

ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>

E-mail: sogokikaku@taikobank.jp

発行/2021年12月

〈当行が契約している指定紛争解決機関〉

一般社団法人 全国銀行協会

連絡先：全国銀行協会相談室

電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772

お客さま相談室フリーコール

0120-36-4440 (通話料無料)

受付時間：銀行営業日の9:00～17:00

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。